

つれづれ

平成28年12月22日(木)

冬休みを有意義に



先日、繁華街に出る機会がありました。人波に流されながら商店街を進んでいましたが、船酔いならぬ人酔いしそうな感覚を覚え大通りに出ました。

街路樹が鮮やかなイルミネーションに彩られ、少しばかり目を楽しませてくれました。都会の喧噪と殺伐とした世相を忘れ、寒風に心地よさを感じるひとときでした。

あと9日で大晦日を迎えます。振り返ってみると、多くの出来事が思い起こされるこの1年でした。皆さんにも、366日間のさまざまな出来事があったことでしょう。

古来、日本では、大晦日は旧年と新年の区切りの日であり、その夜を「大晦」「除夜」「年越し」などと言い、新年の年神様を寝ないで待つ日とされています。

神社の境内では火が焚かれ、人々の罪などを清める大祓えが行われ、寺院では、年をまたいで人々の煩惱を打ち払う百八回の除夜の鐘が撞かれます。

大晦日は1年間を振り返るとともに、新たに迎える年に向けて期待を高めていく日。また、自分を支えてくれた人々への感謝を、あらためてかみしめる日でもあります。そんな心持ちで、家族とともに本年のしめくくりをしてほしいものです。

昨日、担任の先生から「冬休みのしおり」が配布されました。その表紙に「一年の計は元旦にあり」という言葉が書かれていました。これは、一年の計画は元旦に立てるべきであり、物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てるのが大切だということです。

年が明ければ平成29年酉年(2017年)。皆さんはどのような計画を立てるのでしょうか。

明日から18日間の冬休みが始まります。一日一日を大切に、有意義に過ごしてください。1月10日には、皆さんの元気な笑顔を見られることを心待ちにしています。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【大阪市教育委員会 天下茶屋中学校】で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>